

<聴講者の声>

- すばらしい講演でした。ありがとうございます。人間が生きるという事の原点とも言える、この世に私と言う命が誕生した事に感謝し、どんな状況になろうとも生きるという義務をまっとうしたいと思いました。
- 家で、性教育をどのように話したら良いかと考えることがありましたが、お話を聞いてその子が生まれる前、生まれた時の気持ちをそのまま伝えれば良いのだとわかりました。だから、自分のことを大切にして、と言える気がします。妊娠中、息子が生まれてくるのを心待ちにしていた気持ちを思い出しました。家族みんなで抱きしめ合おうと思います。ありがとうございます。
- 十数年前に出産した日のことを思い出しました。その子どもたちにもうこのような話を聞かせる程の時間がたったんだなあと感慨深く思いました。いろいろな情報があふれる世の中で、命の大切さを伝えるのは難しいことだとあらためて思いましたが、今、君たちが生きることが嬉しいということ伝えてあげたい。
- 何度も胸がしめつけられました。心が温かくなり、苦しくなり、切くなり。子どもを産んだ時の気持ちを思い出しました。毎日、自分の気持ちで怒ってあたってしまい、反省しています。でも、必ず抱きしめます。これからもたくさん抱きしめます。
- 子どもが誕生した瞬間の気持ち「生まれてきてくれてありがとう」「私のもとに来てくれてありがとう」の気持ちをどんな時にも忘れずに子育てをしていきたいと感じました。子どもの一番の味方でいられるように、これからもたくさんの愛情を注いでいきたいと思います。
- "今あること"の意味、そして、今を生きている"自分"も愛おしく感じることができました。子どもたち、夫はもちろん、私のことを何で産んだのだろうとうとましく思っていた両親のことをも初めて素直に愛おしく思うことができました。本当に感謝です。自分への今年一番のご褒美になりました。
- "性"は心が生きると書く、と聞いて、本当にそうだなあと思えました。抱きしめると心があったかくなる。そうわかっているのに最近主人を抱きしめてあげられていません。少しずつ変えていきたいな。性教育っていつから？と置いていたけれど、今日話を聞いて、今からなんだと知ることができました。身構えず素直に話していきたいです。
- 夫婦一緒に寝ること、老人の性を受け止められない人は老人を介護する仕事につかないで欲しいという話、ママたちに伝えたい3つの大切なこと、ママたち、自分にご褒美あげてね！の話、みんな良かったです！